



46 孔雀図

広瀬東畝 対幅 明治41年(1908)
絹本着色 本紙各177.8×99.5

明治31年より約11年間、宮内大臣を務めた伯爵田中光顕よりの献上。本作は、同じ土佐の出身で、各美術展覧会や、明治36年のセントルイス万国博覧会、大正4年のサンフランシスコ万国博覧会等で活躍し、作品が宮内省の御用品にもなった広瀬東畝(1875~1930)によるもの。花鳥画を得意とした荒木寛畝の影響を受け、慶祝に相応しく華麗な雌雄の孔雀を描いた、明治41年の作品。 <展示 第1期-18>

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

祝いわい美のび——大正期皇室御慶事の品々

三の丸尚蔵館第45回展覧会

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 野崎印刷紙業株式会社

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十九年九月二十九日発行

©2007, The Museum of the Imperial Collections